

令和6年度 議会報告・意見交換会 開催要領

1 趣旨

飯田市自治基本条例に規定されている、「開かれた議会運営」、また、「議会への市民参加の推進」を果たすための取組みと位置付け、議会報告・意見交換会を起点に市民の声を政策づくりに反映する。

2 主催／共催

飯田市議会／各地区まちづくり委員会

3 開催時期及び開催方法

令和6年10月3日(木)から4日(金)まで、7日(月)から11日(金)までの全7日間、8会場での開催

4 内容及び時間

テーマ「令和6年度議会報告・意見交換会 ～市民の声が反映できるまちを目指して～」

会議/時間	内 容
全体会 19:00～19:20 〔20分間〕	※進行 [広報広聴委員会 正副委員長] ・開会のことば [広報広聴委員会 正副委員長] ・議会を代表しての挨拶 [議長、副議長] ・まちづくり委員会を代表しての挨拶 [開催地区よりまちづくり委員会会長] (議会報告) ・議会報告・意見交換会の目的意義 ・昨年度意見交換した内容のその後 } [議長、副議長] ※概要のみ。詳しい内容は各分科会で行います。 ・議会改革の取組み等 ・分科会の説明 [広報広聴委員会 正副委員長] 全体会終了後、分科会会場へ移動
分科会 (意見交換) 19:30～20:45 〔75分間〕 議会が用意したテーマについて意見交換を行い、残り10数分間は自由意見交換とします。	分科会ごとの意見交換会 第1分科会（総務委員会）テーマ 持続可能な住民自治について考える 1. 参加型の住民自治について 2. 安全・安心なまちづくりについて 第2分科会（社会文教委員会）テーマ テーマ 「我がまちで子育てを支えていくためには」 サブテーマ 「子育てを応援する地域づくり」 第3分科会（産業建設委員会）テーマ 地域内経済の循環（地域のお金を地域の中で回すためには） ◎まとめ及び総括 ※進行〔基本、広報広聴委員〕 ・まちづくり委員会代表挨拶（感想、ご意見等） ・謝辞〔各常任委員長〕 ・閉会のことば〔基本、広報広聴委員〕

5 開催日及び会場

ブロック	開催日	地 区	会 場
遠山	10月3日(木)	上村・南信濃	上村コミュニティーセンター 上村公民館
中部	10月4日(金)	松尾	松尾公民館
		鼎	鼎公民館
西部	10月7日(月)	山本・伊賀良	伊賀良公民館
北部	10月8日(火)	座光寺・上郷	上郷公民館
南部	10月9日(水)	竜丘・川路・三穂	竜丘公民館
竜東	10月10日(木)	下久堅・上久堅・千代・龍江	下久堅公民館
飯田 5地区	10月11日(金)	橋北・橋南・羽場・ 丸山・東野	飯田市役所

- (1) 全議員が訪問（10月4日のみ2班に分散し訪問）。各常任委員で人員配置を調整する。
- (2) 所属する常任委員会に関する分科会を運営する。
- (3) 議会事務局職員は全日程出席する。一日の会場が複数の場合、出席会場は各常任委員会と相談する。
- (4) 開会及び終了時に、まちづくり委員会の代表1人から感想、ご意見等の言葉をいただく。どなたに行っていただくかは、まちづくり委員会に調整を依頼する。

6 市民から出された意見等への対応と取扱い

- (1) 二元代表制としての議会の役割を発揮できるように心がける。
- (2) 受付時に資料とともにアンケートを配布し、後日まとめを行い、まちづくり委員会に報告する。
- (3) 分科会における意見交換会は、結論を出す場ではなく、課題等を共有する場と位置づけ、意見、感想等を聴く。
- (4) 市の執行機関に対する質疑については、基本的には聞き置く。要望や意見については執行機関に伝えることとする。
- (5) 議会に対する質問については、可能な限り議会として責任を持って回答する。また、議会に対する意見及び要望は全ブロック取りまとめ、後日、まちづくり委員会へ報告する。
- (6) 議会としてこれまでに議決した案件や確認してきている事項等については、会派や議員個人の見解は避け、議会を構成する一員として良識ある言動に努めるものとする。
- (7) 意見交換会における意見等の中から「問題発見」を行い、所管の議会常任委員会において、特に取り上げて解決すべきものや実現すべき問題を「課題設定」する。その上で、「調査・研究」の対象としたものについては、「問題分析」をして政策立案につなげる。
- (8) 課題設定をした意見等の中で、調査及び研究は行わないものの、「引き続き、情報収集に努める」としたものについては、次年度の行政評価の評価対象として組み入れる。
- (9) 市民から出された意見、要望、提言等のその後の取扱結果については、各まちづくり委員会へ報告し情報の共有化を図っていく。

7 分科会への出席の目安

(1) 第1分科会（総務委員会）

所管部署	分 野	まちづくり委員会・団体等（目安）
○総務部 ○企画部 ○市民協働環境部 ○危機管理部 ○選挙管理委員会 ○監査委員	○地域自治 ○男女共同参画 ○環境 ○防災 ○交通安全 ○選挙	○自治・地域振興関係委員会 ○生活安全関係委員会 ○環境関係委員会 ○地域協議会 ○飯田市消防団 ○飯田市赤十字奉仕団

(2) 第2分科会（社会文教委員会）

所管部署	分 野	まちづくり委員会・団体等（目安）
○福祉部 ○こども未来健康部 ○病院事業 ○教育委員会	○保健 ○福祉 ○介護 ○医療 ○学校教育 ○公民館	○健康福祉関係委員会 ○民生児童委員 ○福祉関係団体 ○公民館 ○小中学校PTA ○青少年健全育成関係委員会 ○保育園・認定こども園保護者会など

(3) 第3分科会（産業建設委員会）

所管部署	分 野	まちづくり委員会・団体等（目安）
○産業経済部 ○建設部 ○リニア推進部 ○上下水道局 ○水道局 ○農業委員会	○産業振興 ○労政 ○商業 ○工業 ○観光 ○農業 ○林業 ○市街地活性化 ○土木 ○建設 ○都市計画 ○公園管理・道路愛護 ○リニア中央新幹線 ○上下水道	○自治・地域振興・産業・建設関係委員会 ○財産区など

8 その他

- (1) まちづくり委員会以外の各種団体に向けた参加は、各常任委員会が依頼する。
（令和6年）地域協議会、飯田市消防団、飯田市赤十字奉仕団、民生児童委員
- (2) 市議会ホームページに、分科会意見交換会のテーマに関する資料等を事前に掲載する。
- (3) 分科会の参加人数のバランスについては、自治振興センターの所長と調整し配慮する。（まちづくり委員会を通じて出席してもらう方についてお願いします。）
- (4) 議会報告・意見交換会終了後は、議会常任委員会で議会報告・意見交換会の反省及び総括を行うとともに、各分科会での意見や参加者アンケートを踏まえ、本年度内に次年度の開催方針を決定する。

9 分科会意見交換会におけるテーマについて

第1分科会（総務委員会）

テーマ	「持続可能な住民自治について考える」 1、参加型の住民自治について 2、安全・安心なまちづくりについて
テーマに係る課題（背景）	令和5年度議会報告・意見交換会の総務委員会（第1分科会）意見交換テーマ「持続可能な地域にしていくために～20地区が輝く地域づくりを考える～」に参加された方からの意見をまとめると大きく以下の3点に分類されました。 （1）住民自治に関して（2）赤十字奉仕団に関して（3）消防団に関して 総務委員会ではこれらの意見に基づき活動を進めており、今年度は特にこの3点を掘り下げて、改善の糸口がつかめないか意見交換したいと考えています。
意見交換会で話し合いたい点	（1）住民自治に関して（組合未加入、女性参加、役員のなり手不足、負担感等） （2）赤十字奉仕団に関して（負担感、活動意義の目的、地域間の意識相違、男性参加等） （3）消防団に関して（団員不足、負担感等）
参加を要望する団体	テーマに係るまちづくり委員会関係委員会、地域協議会、飯田市赤十字奉仕団、飯田市消防団

第2分科会（社会文教委員会）

テーマ	テーマ 「我がまちで子育てを支えていくためには」 サブテーマ 「子育てを応援する地域づくり」
テーマに係る課題（背景）	国は、すべての子どもや若者が将来にわたって幸せな生活ができる社会を実現するため、令和5年4月、こども家庭庁を創設し、また、こども基本法を制定するなど、こども政策は新たな展開を迎えている。 「こどもまんなか社会」の実現に向けては、家や学校、地域、いろんな場所で子どもが安心して過ごせる場が増え、安心して子育てができる環境づくりに向け様々な人材からの支援が切れ目なく提供される必要がある。子どもや若者が将来にわたって幸せな生活ができる我がまちの実現に向け、さらに取り組むべき場や支援、仕組みなどの調査、研究を進めたい。

意見交換会で 話し合いたい点	・子育てを応援するために必要と思われること ・自分や地域ができること ・地域や市に提言したいこと
-------------------	--

参加を要望 する団体	民生児童委員、テーマに係るまちづくり委員会関係委員会 テーマについて意見交換したい方
---------------	---

第3分科会（産業建設委員会）

テーマ	地域内経済の循環（地域のお金を地域の中で回すためには）
テーマに係る 課題（背景）	人口減少社会、そしてネット社会となり、地方から都会に人やお金が流れ出ているのが現状です。地域が豊かになるためには、地域の中でお金を回すこと、地域の外からお金を流入させていくことが重要です。今私たちにできることは何か、今後何が大切なのか、地域の皆さんと一緒に考える機会にさせていただければと思います。
意見交換会で 話し合いたい点	地域内経済の循環について ・ 昨年の議会報告・意見交換会でお聞きした内容の報告（普段の買い物などの現状について） ・ 域産域消を進めるための提案 ・ 地域資源（ブランド）になり得るものは ・ 使いやすい地域通貨について

参加を要望 する団体	テーマに係るまちづくり委員会関係委員会、関係組織
---------------	--------------------------